



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

「地域の人事部」・ふるさと住民活用と
高付加価値インバウンド

山中 昌幸 (やまなか まさゆき)

淡路ラボ事務局/大正大学地域構想研究所 代表/淡路支局長



○ 登録者情報

所在地

兵庫県淡路市

略歴

2001年：キャリア教育専門NPO法人JAEを大阪で創業。企業と学校や学生向け長期インターンシップのコーディネートを進め推進。
2012年：キャリア教育優良団体として文部科学大臣表彰を受賞。
2013年：沖縄県若年者定着支援事業コンサルタントとして就任。
2017年：大正大学地域構想研究所 専任講師に就任。地域創生学部設立や教育による地方創生の活動に従事。
2019年：宮崎県立飯野高校魅力化コアチームカリキュラム専門家に就任。
2020年：淡路島にて地域未来共創プラットフォーム『淡路ラボ』設立。
2021年：長期実践型インターンシップを展開。地方創生担当大臣視察や朝日新聞一面掲載など注目を集める。
2023年：内閣府『世界青年の船』を誘致し海外13か国の若手リーダー含む約300名の活動を企画運営。
2024年：『島の人事部』本格始動。
2025年：高付加価値インバウンド事業開始。淡路市中小企業振興協議会会長就任。
現在：経済産業省『地域の人事部』補助事業に連続採択中。兵庫県中堅職員研修、兵庫県公民連携共創ワークショップ等、人材育成・組織開発の講師としても活動。

著書・論文等

2019年 大学における起業家精神の育成に関する一考察
—「起業家」との出会いと価値創造の実践—瀧本 往人、(大正大学地域構想研究所研究レポート)

2015年 私が変われば世界は変わる 学生と共に創るアクティブラーニング
(花園大学アクティブラーニング研究会共著) ナカニシヤ出版

〇 「地域の人事部」・ふるさと住民活用と高付加価値インバウンド

取組の内容

多様な主体が協働する「地域共創プラットフォーム」の構築を支援します。
第一に「地域の人事部」です。「ふるさと住民」等の登録者を単なるリストに終わらせず、副業やプロボノとして巻き込み、地域企業の課題解決と人材育成を同時並行で進める仕組みを作ります。
第二に「高付加価値インバウンド(Authentic Japan)」です。富裕層向けの特別な体験を提供し、外貨を獲得するだけでなく、彼らを地域のファンに変えます。帰国後も地域の魅力を発信する「アンバサダー」として関係人口化し、継続的な繋がりを創出します。
また、これらを推進するための「行政・地域リーダー向け研修」も提供。観光と移住定住の壁を越え、世界中から人と活力を呼び込む自走可能な地域組織づくりを伴走支援します。これにより、外部人材が地域課題を解決し、その成果が新たな人を呼ぶ「人が人を呼ぶ好循環」を創出し、人口減少下でも持続可能な地域モデルを確立します。



島の人事部（経営者向けワークショップ、運営メンバーと一緒に）



ガイドがインバウンド客に地元住民との交流づくり(Authentic Japan)

実績

地方創生担当大臣視察や全国紙一面掲載を受けた「淡路ラボ」を基盤に、長期インターン延べ60名参加し約1割移住。『島の人事部』副業は応募120名から20名マッチング。徳島大と連携し採用難の製造業5社へも展開。

【経済効果】インバウンドは半年で45組問合せ、10組受入。最初のゲストは1家族3日間約65万円消費を実現するなど、「人」の還流と「稼ぐ」観光を統合し、持続可能な地域モデルを確立した。

工夫した点や苦勞した点

苦勞点は、インバウンドが当初半年間申し込み皆無だったことや、島の人事部で事業者の主体性を引き出すことに時間を要した点。さらに地域おこし協力隊等メンバーの成長支援やチームビルディング。安易な集客に走らず、事業者間の相互学習コミュニティ運営やガイドの仕事化など、地道な「受入土壌の耕し」に加え、自律を促す組織づくりを徹底した。結果、多様な人材が役割を持って継続的に関わり続ける、自走する地域エコシステムを構築した。

ひとことPR

地方の課題は人手不足ではなく“つながり不足”。「ふるさと住民」を担い手に、「インバウンド客」を世界的なアンバサダーに変える仕組みを設計します。仲間集めから事業の実装、定着までを伴走し、国内・海外から継続的に人が関わる経済循環を生み出します。制度活用の出口戦略や職員研修・小さな勉強会からご相談ください。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
地場産品発掘・販路開拓	中心市街地活性化
6次産業化	空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	商店街活性化
地域中核企業等の支援	その他
その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
地域交通	地球温暖化対策
集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
その他	その他
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	DMOとの連携
地区防災計画	○ インバウンド対応
BCP	民泊・農泊
避難所運営	○ 地域おこし協力隊の推進
感染症対策	その他
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
○ 滞在・活動の場づくり	○ 起業・事業承継等支援
○ 地域おこし協力隊の推進	空地・空家対策
○ 地域と関係人口の協働	○ 地域おこし協力隊の推進
○ その他	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	○ 人材研修
働き方改革	ふるさと教育
子どもの貧困対策	○ 地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	○ 地域ブランディング
官民連携(PPP・PFI)	メディア活用策
自治体間連携	効果の把握・評価
住民参加	その他
EBPMに基づく政策立案	
その他	

関連ホームページ

淡路ラボ	https://awajilab.jp/
島の人事部	https://note.com/awaji_shimaiinii
Authentic Japan	https://authenticjapan.travel/ja

連絡先

メールアドレス	masa〔アットマーク〕awajilab.jp		
---------	-------------------------	--	--

※メールを送る際には〔アットマーク〕を『@』に変えてください。